


研究者総覧：星野 幸代 (HOSHINO, Yukiyo)

氏名	星野 幸代 (HOSHINO, Yukiyo)	
職名	教授	
所属講座	国際多元文化専攻ジェンダー論講座	
学位（専攻分野）	博士（文学）・東京大学	
メールアドレス	hoshino@lang.nagoya-u.ac.jp	
個人のホームページ	http://www.lang.nagoya-u.ac.jp/~hoshino/	
研究分野	近現代中国文学・文化、舞踊史	
	台湾文学・文化	
	フェミニズム／ジェンダー文学批評	
現在の研究テーマ	中国近現代舞踊史、中国近現代文学、フェミニズム／ジェンダー文学批評	
所属学会	日本中国学会	
	日本比較文学会	
	東方学会	
	Society of Dance History Scholars	
主要著書・論文	“Dance as a Cross-Cultural Media: Xiao-bang Wu’s life between Tokyo and Shanghai in the 1930s.” <i>2012 Proceedings: Thirty-fifth Annual Conference, The University of the Arts, Philadelphia, Pennsylvania. Focus: Dance and the Social City. (2012): 137-140</i>	
	「抗日運動における舞踊家・戴愛蓮——陳友仁、宋慶齡との関わりを中心に」『東方学』第124集 東方学会 2012年7月	
	前野みち子・星野幸代・西村正男・薛化元編『侯孝賢の詩学と時間のプリズム』あるむ出版 2012年	
	「日本統治下文化工作における上海バレエ・リュスと小牧正英——『大陸新報』報道を追って」『JunCture 超域的日本文化研究 02』名古屋大学大学院文学研究科附属日本近現代文化研究センター、2011年	
	「魯迅〈〈比亜慈来画選〉小引〉的写成—以西蒙斯和傑国孫的影響為中心」, 星野幸代著、李金然訳, 『上海魯迅研究 2010 夏号』上海社会科学院出版社, 2010年	
自己紹介文	東京都西多摩郡福生町（当時）生まれ。 親のルーツは福島県須賀川市。松明あかし（伊達政宗との戦に因む。日本三大火祭りの一つ）と牡丹園で知られています。 2012年度からの研究テーマ （文部科学省科学研究費・基盤研究（B））	

<http://kaken.nii.ac.jp/d/p/24320038.en.html>

「戦時下中国の移動するメディア・プロパガンダ——身体・音・映



像の動態的連関から」を昨年度より開始。日中の強力な研究メンバーとともに、抗日戦争期の映画・話劇・音楽・舞踊・出版メディア史の描き直しを目指しています。

重慶の解放碑（抗日勝利紀功碑）。2012年9月撮影。重慶は日本軍が集中爆撃をしたところです。慎んで哀悼の意を表します。

並行して、東京大学・藤井省三教授を研究代表者とする「現代東アジア文学史の国際共同研究」研究分担者に加えていただきました。こちらは本来の文学フィールドで、20世紀前半、東アジアの作家同士の影響関係を担当します。

私生活：今春、「宅浪生の親」という未知の世界に突入。

次子は高二、末子は小学三年生になりました。gender identityは男・女・男で、今のところ迷いがないようです。

○アドリエンヌ・リッチ「疎外される出産」（『女から生まれる』所収）を受けて、出産体験から：

長男⇒大学病院。母子ともに健康の場合、全くそんなところで生む必要なし。男性から色々指示されることに非常に違和感。

長女⇒助産院。産前から一か月検診まで、自然出産に自信を持たせてくれました。助産師は素晴らしい。

二男⇒英国のmaternity hospital。midwife〈助産師〉の有能さ、また出産における女性の意思尊重に感服。英国の産婦検診無料に感謝。

○出産・育児について

1) 三人育児中の今、一つ言えること：

他人に「こうしたらいいよ」等と決して言えない。自分の産んだ、

	<p>健康体の子どもたちも、全く理解できない／予想を裏切ることが常態で、三人三様だから。「うちはこうでしたよ」と言えるだけ。</p> <p>2) 出産は 20 台の方が楽でした。</p> <p>趣味①大学オケでビオラを始め、出産・育児等で 15 年のブランク～市民オーケストラ入団～目下、練習不足等の理由で休団中。</p> <p>②「華流」＝台湾ドラマ“^{に夢中}迷”。男優：周渝民、邱澤、温昇豪、李沛旭、女優：楊丞琳、隋棠の「^{ファン}粉絲」です。</p>
<p>受験生へのメッセージ</p>	<p>(致有志于入读性别学讲座的考生)</p> <p>●前期課程受験希望者へ：</p> <p>在學生（留學生多數）のうち、大学で女性学／男性学／ジェンダー学専攻だった人は皆無で、個別に関連科目を履修したり、独学で基礎を勉強した人ばかりです。「入門編」で基礎的な知識を確かめながら、特に関心のある方面の勉強を広げていきましょう。</p> <p>●致志向硕士课程的考生：</p> <p>现在在本研究院学习的学生（有很多是来自大陆和台湾的）大都本科生的时候没有专业地学习过女性主义、男性学和性别学的课程，而是依靠自学的性别学基础知识，或者只是旁听若干性别学的课程而考入本讲座的。所以，请不用担心，你可以在这里通过“入门课”而导入性别学知识，然后逐渐深入到高水平的理论研究。</p> <p>●後期課程受験希望者へ：</p> <p>修士号を取得した分野での研究の基礎（先行研究の探し方、論文の作法）があり、研究テーマと女性学／男性学／ジェンダー学が結びつくなれば、本講座に挑戦して下さい。歓迎です。</p> <p>●致志向博士课程的考生：</p> <p>如果你的硕士论文跟性别理论毫无关系也没有问题，因为你通过硕士专业的论文撰写已经获得了做学问所相通的研究方法和写作方法。只要你在未来博士阶段的研究计划跟女性主义或者性别学有关，就欢迎你报考我们研究院的性别学讲座。</p> <p>○指導生の研究テーマ：中国近現代文学（張愛玲、丁玲、陸小曼、林徽因）、日中比較文学（樋口一葉）、江戸の男性知識人による女訓、中国男</p>



2012 年度ジェンダー論講座修了
留学生の皆さんと。

	性知識人の結婚観、日本近代文学に表象された中国人女性、日台「イエ」制度、台湾映画、貞節牌坊、中国バレエ等。
--	---

Last updated: 26 April 2013.